

事例発表する際の倫理的配慮

詳細は、別紙「事例発表する際の倫理的配慮および人権擁護（プライバシー権の保護）の指針～事例対象者を守るための約束事～」(様式 2) から確認してください。

確認したら☑する

1. 事例対象者の同意を得る	
① 事例発表について管理者に相談し許諾を得た。	
② 事例発表について対象者に口頭で説明し許諾を得た。	
③ 対象者に同意書（様式 1）を用いて説明し、サインを貰った。	
2. 事業所が特定されない表記とする	
① 事例のフィールドは特定されない表記となっている。	
3. 事例対象者の個人情報が特定されない表記とする	
① 対象者の表記が A 氏、または事例 1 となっている。	
② 対象者の年齢の表記は○歳代となっている。	
③ 小児事例は発達段階表示となっている。	
④ 診療年月日・初回訪問日等は、特定されない表記になっている。	
⑤ 対象者（家族等）の出身地は八地方区分になっている。	
⑥ 対象者（家族等）の居住地は地域が特定される表記はない。	
⑦ 家族・家系が特定されない記述になっている。	
⑧ 対象者が特定される身体写真はない。	
⑨ その他の個人の特定につながる情報（当該医療機関における ID 番号など）は記載されていない。	
4. 引用文献と参考文献は適切に記載する	
① 引用文献と参考文献について適切に記載する。	